

第1回運動器疼痛研究会

テーマ：運動器疼痛疾患に対するmultidisciplinary approach

2008年12月6日(土) 品川インターシティー

<http://www.sicity.co.jp/>

- 9:00 開会の挨拶 牛田 享宏先生(愛知医大痛み)
- 9:05 会長挨拶 菊地 臣一先生(福島医大)
- 9:10 会長講演(基調講演) 座長:山下 敏彦先生(札幌医大)
- 「運動器の痛みをどう捉えるかー腰痛の診療現場からの考察ー」 菊地 臣一先生(福島医大)
- 10:10 各分野からの慢性痛治療へのアプローチ(総論) 座長:矢吹 省司先生(福島医大リハ)
- 運動器外科の観点から(10:10-10:25) 笠井 裕一先生(三重大整形)
- 疼痛学の観点から(10:25-10:40) 柴田 政彦先生(阪大疼痛)
- 心身医学の観点から(10:40-10:55) 水野 泰行先生(関西医大心療内科)
- 神経内科の観点から(10:55-11:10) 野寺 裕之先生(徳島大神経内科)
- 脳外科の観点から(11:10-11:25) 山本 隆充先生(日大脳外)
- リハビリテーション医学の観点から(11:25-11:40) 村上 孝徳先生(札幌医大リハ)
- 基礎医学の観点から(11:40-11:55) 中塚 映政先生(佐賀医大生理)
- 12:30 ランチョンレクチャー 座長:山本 博司先生(高知大)
- 「ペインクリニックが拠り所とする痛みの機序」 小川 節郎先生(日大麻酔)
- 13:30 総会 司会:会長
- 13:45 一般演題 座長:牛田 享宏先生(愛知医大痛み)
- 人工股関節全置換術後の術後痛と夜間不眠(13:45-13:55) 園畑 素樹先生(佐賀大整形)
- 難治性疼痛患者の空間表象と数字表象の左右方向の偏位は解離する(13:55-14:05) 住谷 昌彦先生(東大麻酔科)
- 浸透圧受容体TRPV4遺伝子欠損マウスは癌誘発性骨疼痛が軽減している(14:05-14:15) 若林 弘樹先生(三重大整形)
- 腰痛治療における精神科医の役割(14:15-14:25) 吉田 勝也先生(自治医大精神科)
- 脊髄グリア細胞の活性化と神経因性疼痛(14:25-14:35) 小畑 浩一先生(兵庫医大解剖)
- 14:35 慢性腰痛に対する各科のアプローチ - 症例を通して - 座長:大鳥 精司先生(千葉大整形)、竹下 克志先生(東大整形)
- 症例提示(14:35-14:45) 大須賀 友晃先生(愛知医大痛み)
- 整形外科の治療法(14:45-14:55) 竹林 庸雄先生(札幌医大整形)
- 麻酔科の治療法(14:55-15:05) 河野 達郎先生(新潟大麻酔)
- 精神科・心療内科の治療法(15:05-15:15) 細井 昌子先生(九州大心療内科)
- リハビリ科の治療法(15:15-15:25) 木村 慎二先生(新潟大リハ)
- 総合討論(15:25-16:10)
- 16:10-16:30 休憩

16:30 CRPSに対する各科のアプローチ - 症例を通して -

座長:北原 雅樹先生(慈恵医大麻酔)、
三木 健司先生(尼崎中央病院整形)

症例提示(16:30-16:40)

川上 亮一先生(福島医大整形)

整形外科の治療法(16:40-16:50)

矢島 弘毅先生(名古屋掖済会病院整形)

麻酔科の治療法(16:50-17:00)

井関 雅子先生(順天堂大麻酔科)

精神科の治療法(17:00-17:10)

上野 雄文先生(国際医療福祉大学福岡リハビリ
テーション学部)

脳外科の治療法(17:10-17:20)

平 孝臣先生(東京女子医大 脳外科)

総合討論 (17:20-18:05)

次回会長挨拶(18:05-18:10)

山下 敏彦先生(札幌医大整形)

18:10 閉会の言葉

野口 光一先生(兵庫医大解剖)

参加希望ございましたら、御氏名及び御所属の連絡をお願いします

1. 出席者

(ふりがな)

ご芳名: _____

ご施設名: _____

ご所属名: _____

メールアドレス: _____

2. 推薦出席者 有り(名) 無し

ご推薦される出席者につきまして、ご連絡下さい。
(ふりがな)

ご芳名: _____

ご施設名: _____

ご所属名: _____

メールアドレス: _____

※FAX またはEmail にてご連絡下さい。

Fax:03-3246-6912

E-mail: locomopain@gmail.com

運動器疼痛研究会事務局 牛田享宏(愛知医大)